

# 平成27年度島根県普通会計決算 及び健全化判断比率等の概要

## 1. 普通会計決算

### (1) 総括

歳入については、総額5,190億円余で、対前年度比3.3%、174億円余の減額となった。

地方消費税は税率引上げの影響が平準化したことにより増加したが、地方交付税（臨時財政対策債を含む。）や国交付金の減少、借入先の多様化等による中小企業制度融資の減少に伴う貸付金元利収入の減少などにより、全体として減少した。

歳出については、総額5,017億円余で、対前年度比3.2%、167億円余の減額となった。

地方消費税の増収に伴う市町村への地方消費税交付金の増加や基金管理見直しに伴う財政調整基金の積立増があったが、普通建設事業の繰越事業の減少などにより、全体として減少した。

(単位：百万円)

区 分	平成27年度	平成26年度	増減額	増減率
歳 入 総 額 ①	519,007	536,487	▲ 17,480	▲ 3.3%
歳 出 総 額 ②	501,782	518,559	▲ 16,777	▲ 3.2%
翌年度繰越財源 ③	8,839	12,888	▲ 4,049	▲ 31.4%
実 質 収 支 ④=①-②-③	8,386	5,040	3,346	66.4%

